

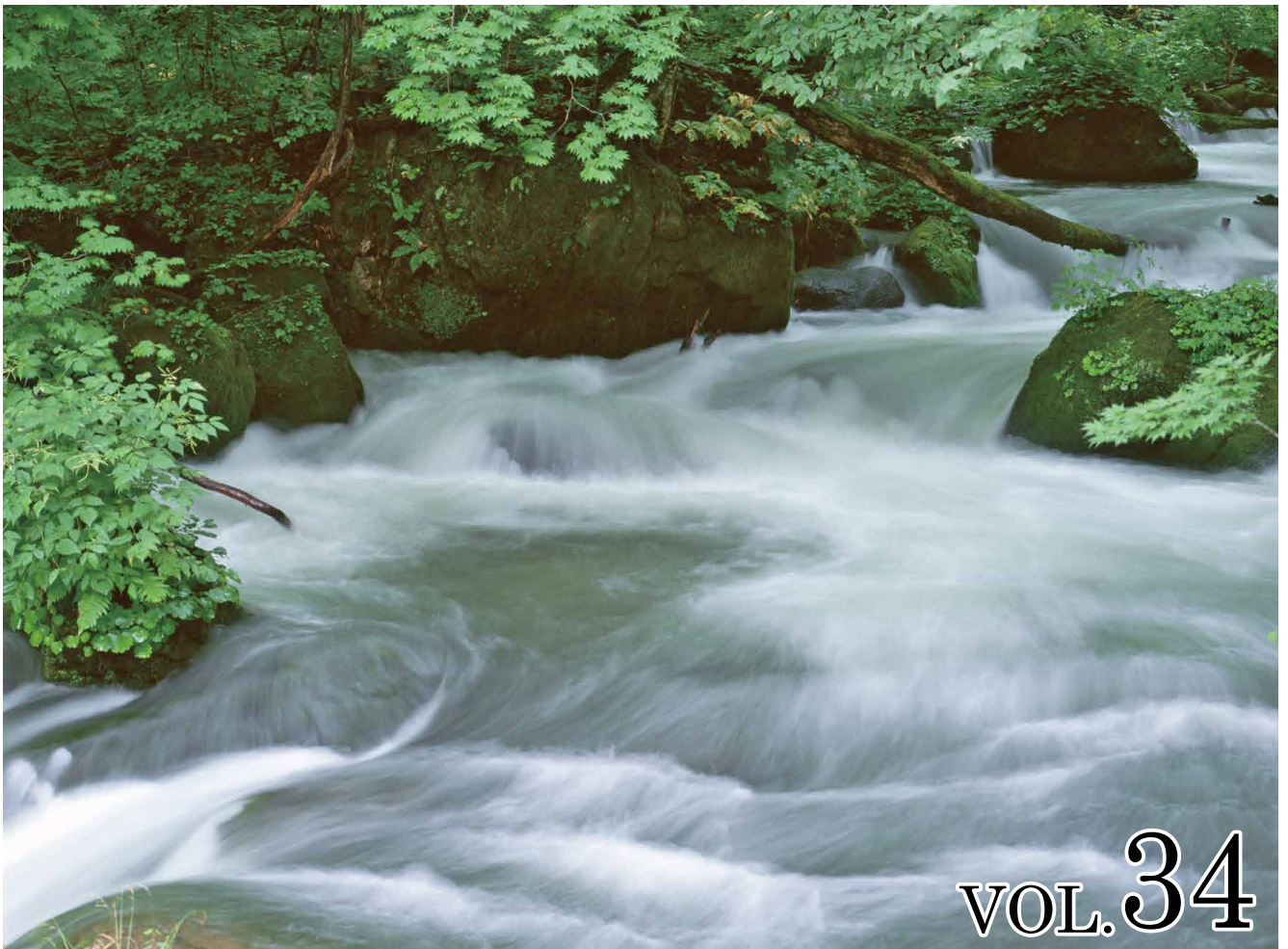
備風

BI

FU

2010・9月

岡山県環境整備事業協同組合



VOL.34

掲示板（事業活動）

岡山県環境整備事業協同組合 青年部総会

平成22年5月21日 岡山市「ままかり」

第35回通常総会は午後5時より執り行われました。中山青年部長より挨拶があり、続いて岡山県環整協来賓の挨拶で、「廃棄物の法律が大幅に変わるおそれがある。一般廃棄物と産業廃棄物は類似点が多く、廃棄物処理法での改正点には私たちの業務の根幹があり、これからの動向に注意が必要。」等、これからの業務を遂行していく私たち青年部にとって有用な内容の祝辞となった。

総会の内容は、第1号議案「平成21年度事業報告承認の件」及び、第2号議案「平成21年度収支決算及び監査報告承認の件」は関連がある為一括上程され、報告の後、監事の三原氏から監査報告があり、慎重審議の結果、承認された。

第3号議案「平成22年度事業計画案決定の件」及び、第4号議案「平成22年度収支予算案決定の件」は関連がある為一括上程され、審議の結果、承認された。

今年度は役員改選の年に当たり、第5号議案「役員改選の件」での審議の結果、新しい部長に河野慶治氏。副部長に、牧一穂氏、三原昌守氏、藤村正太郎氏、妹尾芳訓氏の4名が選出された。第6号議案「総会スローガンの確認、宣言発表に関する件」も無事承認された。閉会の挨拶を、畑青年部担当理事にして頂き、無事総会を終えることができた。

総会の後、各委員会から平成21年度の活動報告がありました。引き続き懇親会が開かれ、皆が親睦を深め、盛大な内に閉会した。



岡山県環境整備事業協同組合総会

平成22年5月26日 岡山プラザホテル

岡山県環境整備事業協同組合第53回通常総会が開催されました。開会にあたり国米専務理事より開会宣言、八田理事長より挨拶があり、続いて山田理事を議長に選任し、議案審議に入りました。審議では

- ・平成21年度事業報告、平成21年度決算報告について
- ・平成22年度事業計画、平成21年度予算案について
- ・総会スローガン

の議案がいずれも原案通り承認されました。また、今年度は理事・監事の改選となり、新しい理事・監事が各地域より指名推薦にて選任された後、直ちに第一回理事会が開催され、新しく乗藤前副理事長が理事長に選任されました。就任挨拶では「まだまだ厳しい地方経済や混沌とする政治情勢の中で、私達業界も大変厳しい時代を迎えていることは皆さんも肌身で感じていることでしょう。こんな時代だからこそ組合活動をより活発にして、組合員間の理解や協力を得ていかななくてはなりません。また、個々におかれましても、自分達の会社をもう一度足下から見直して、地域に貢献し、地域住民から信頼され、地域にとって無くてはならない存在となれる様に頑張っていかななくてはなりません。私も精一杯の力を出していきます。頑張っていきましょう。」と大変力強く述べられました。総会後は懇親会に移り、多くのご来賓をお迎えし盛大に開催され盛会裏に終了しました。



全国環境連中国地区協議会 青年部通常総会

平成22年6月25日 松江市 ホテルーノ畑

第7回通常総会が各県の青年部員が一同に集まり盛大に開催された。川元中国地区青年部長（山口県青年部部長）は開会のあいさつの中で、「政権交代もあり、不透明な経済の中ですが各企業が発展し続けなければいけません。研修会、評議会を通じネットワークを構築しお互いが相談し合える関係を作っていきます。そして組合員が団結し次世代にこの美しい環境を残していこう。」と語った。島根県の長谷川亮輔氏（島根県青年部部長）が議長に選任され、議案の審議に入った。

▼第1号議案 平成21年度事業報告の承認

▼第2号議案 平成21年度収支決算報告の承認

▼第3号議案 平成21年度事業計画の承認

▼第4号議案 平成21年度収支予算の承認

以上について、すべて全員一致で承認を得た。

▼第5号議案 役員改選について

任期満了に伴う役員改選が行われ、中国地区青年部長には長谷川亮輔・島根県青年部長、同副部長には田中哲哉・鳥取県青年部長、河野慶治・岡山県青年部長、川元正・山口県青年部長が就任する。

議事がすべて終了した後、島根県・長谷川青年部長と鳥取県・田中青年部長のあいさつで閉会した。



全国環境連中国地区協議会 第46回通常総会

平成22年6月25日 松江市 ホテルーノ畑

第46回通常総会が島根県松江市で開催された。総会は、野津会長の挨拶の後、島根県の澤田光男氏・知野見哲治氏が議長に選出され、議事録署名人を指名し議事に入った。第1号議案 平成21年度事業報告の承認。第2号議案 平成21年度収支決算報告の承認及び、監査報告。第3号議案 平成22年度事業計画（案）の承認。第4号議案 平成22年度収支予算（案）の承認。以上について全会一致で承認された。第5号議案 任期満了に伴う役員改選。任期満了の為役員の改選が行われ、中国地区協議会会長に野津勝男・島根県理事長が再任、同副会長に武市美登・山口県理事長、乗藤慎吾・岡山県理事長、大川和彦・鳥取県理事長の3名が就任することが全会一致で承認された。また、今回理事を退任された八田富夫氏は中国地区協議会顧問に推薦され全会一致で承認された。最後に第6号議案 総会スローガンの発表がされすべての議事が承認された。その後、鳥取県の大川理事長の閉会挨拶、万歳三唱をもって本会議を終了した。休憩をはさみ、県・市町村・関係団体等の多くの来賓を迎え、式典が開催された。式典では開会挨拶、野津会長の挨拶に続いて優良役員・従業員10名の表彰式が行われた。その後、御出席いただいた来賓の方々から御祝辞を賜り、祝電も披露され式典を閉会した。その後、懇親会が開かれ、来賓の方々、各県の組合員との交流、親睦をはかり総会は盛会裏に終了した。





平成22年 8月18日	(株)岡山県浄化槽団体協議会臨時総会 (岡山プラザホテル)
20日	青年部奉仕活動 (組合事務所周辺清掃活動)
23日～	浄化槽管理士講習会(岡山会場)(組合研修室)(9月4日まで)
9月 1日	兵庫県浄化槽指導説明会 (事業部) (姫路市民会館)
15日	全国環境連第3回理事会 (長野市)
17日	組合常任会、理事会 (組合会議室)
10月21日	全国環境連第8回全国大会 (長野市メトロポリタン長野)
11月16日	岡山県貯水槽組合研修会 (組合研修室)
17日	同上
26日	全国環境連第4回理事会 (鳥取市)
12月 2日	全国環境連中国地区協議会第4回理事会(岡山全日空ホテル)
9日	組合常任会、理事会 (組合会議室)



水とくらし

三原 昌守

水は生命体にとって必要不可欠なものであり、地球にとっては熱の循環に重要な役割を持ち、人間にとっては人体の体重の60%を占め、その他の生命体にとっては命の源となり、人間が一生を終える中で、最も多用している限りある資源である。

地球上には多くの水が存在しており、生物の生育や熱の循環に重要な役割を持っている。その97%が海水として存在し、淡水は残り3%にしか過ぎない。その殆どが氷河や氷山として存在している。

位置	淡水湖	河川水	地下水浅	地下水深	土壌水	氷河	大気	塩水湖	海洋
存在比(%)	0.009	0.0001	0.31	0.31	0.005	2.15	0.001	0.008	97.2

人間にとって淡水湖、河川水、地下水浅が直接に利用可能な水で、総量の1%未満であり、飲料水として利用できるものは更に少ない。

世界的に見て水の使用量は1995年の段階で、年間約35700億m³で水使用は1950年から1995年までで2.6倍になっていると言われ、2025年には30億人以上が水の量と質の限界に直面するとも予想されている。

水とは人間だけが使用しているもので無く、地球上にいる全ての生命が使用しているものであり、人間が使用するにおいて、重要かつ責任が問われる資源の一つと言える。

活 動 報 告

22.3. 1	西日本高速道路(株)入札 (広島支店)	6. 3	全国環境連第 1 回理事会 (岡山全日空ホテル)
3. 5	全国環境連情報構築委員会 (組合事務所)	6. 7	組合常任会 (組合会議室)
3.10	全国環境連事務局長会議 (東京)	6.14	(株)岡山県浄化槽団体協議会総務事業委員会(岡山プラザホテル)
3.13	全国環境連中国地区協議会第 6 回理事会 (岡山アークホテル)	6.16	組合臨時理事会 (組合会議室)
3.17	全国環境連第 6 回理事会 (東京)	6.22	(株)岡山県浄化槽団体協議会総会 (岡山プラザホテル)
3.19	第 6 回組合理事会 (組合会議室)	6.25	全国環境連中国地区協議会第 2 回理事会並びに第46回通常総会 (松江市ホテル一畑)
3.26	本州四国連絡高速道路(株)入札 (早島)	7. 9	高速道路交通安全協議会総会 (岡山プラザホテル)
4. 1	西日本高速道路(株)岡山管理事務所長表彰受賞	7.14	全国環境連第 2 回理事会 (東京・海運クラブ)
5. 7	組合会計監査	7.20	(株)岡山県浄化槽団体協議会合同委員会(岡山プラザホテル)
5. 8	組合常任会、理事会	7.22	全国環境連中国地区協議会第 3 回理事会 (岡山全日空ホテル)
5.14	全国環境連第 1 回理事会 (東京)	7.23	岡山県・組合の災害協定締結式
5.26	組合総会 (岡山プラザホテル)	7.29	組合常任会、理事会 (組合会議室)
5.27	岡山県知事表彰受賞 (乗藤慎吾氏、山田英基氏)	8. 5	(株)岡山県浄化槽団体協議会理事会 (岡山プラザホテル)
5.28	全国環境連通常総会・理事会 (東京・海運クラブ)		

編集後記

下水道、浄化槽 汚水処理技術も日進月歩また、地方公共団体の考え方もさまざま、鋭意研鑽で問題解決へ組合員の力を結集して行きましょう。



BIFU

Vol.34

発行日	平成22年9月16日
発行	岡山県環境整備事業協同組合
編集	機関紙担当理事 寺尾 邦弘
住所	岡山市南区山田290-2
tell/fax	086-282-6455/086-282-6685
E-mail	okakan01@poem.ocn.ne.jp
印刷	山陽印刷株式会社